



伊藤さん 特にギャップはありませんでした。地域おこし協力隊の活動は、今後の日本において必要な地方自治体の取り組みと感じました。外部からの意見を取り入れようとする柔軟な対応は、今後に生かされると思います。

現在の活動状況や今後の計画を教えてください。

大田さん 現在は、寄居町で空き家をリノベーションして始めた一棟貸切りの宿を運営しながら、元洋裁学校のリノベーションと貸しスタジオのオープン準備を進めたり、本屋の手伝いをしたりしています。元洋裁学校では、これまでテストマーケティングで開催してきたマルシェ、ワークショップ、ポップアップストア、トークイベントなどのほか、今後は持ち込みイベント企画にも対応できるようにしていきたいと考えています。また、今後の運営資金を安定させるため、撮影スタジオとしても貸し出しを始める予定です。寄居町に来てからずっと片付けや掃除ばかりしていた「なんでも屋」のような状態ですが、これからも空き家・空き店舗活用を通じて楽しいコトを生み出し、町に残したい建物や風景の保全に努めていきたいと思っています。

伊藤さん 個人としては、令和5年は3人制バスケットのプコ選手として活動する予定です。寄居町では、風布地区の古民家を借り、民泊スペースとしてリフォーム中で、民泊を通して、県外や海外の人々に、風布の魅力を感じてもらい、この町を好きになってもらう活動に取り

組みたいです。また、地域おこし協力隊事業から引き続き、毎週水曜日に無料で中学生をメインにバスケットボールを教える活動をしたいです。バスケットボールを通じ、人生を学び、思い出をつくって、町を好きになってくれたらうれしく思います。また、誰にでもチャンスがあり、夢をかなえられることを背中であげようという活動をしていきたいと思っています。

新しい隊員へ一言アドバイスををお願いします。

大田さん 思いやりとやる気があれば何でもチャレンジできる町です。寄居町での活動や生活、新しい出会いを思いっきり楽しんでください！

伊藤さん 信念を持って続けてください。町民の皆さんへ一言お願いします。

大田さん 町民の皆さん、任期中はいろいろとお騒がせしました。楽しい時間や空間は自分でつくるモットーにしていますので、またお騒がせすることがあるかと思いますが、今後も寛大に見守っていただけると幸いです。引き続きよろしくお願いたします。

伊藤さん 町に来て約2年になりますが、引き続きこの町で人生を楽しみたいと思っていますので、温かく見守っていただけたらと思います。



活動報告

寄居町地域おこし協力隊

大田幸子さん、伊藤淳史さん
地域おこし協力隊の任期が終了しました！
お二人に、協力隊としての活動や、活動の中で感じたこと、これからの計画についてお聞きしました。

プロモーション戦略課 ☎581-2121 内線432

地域おこし協力隊の活動を振り返って、その中で思い出を教えてください。

大田さん 特に記憶に残っているのは、コロナの影響で企画したイベントが何度も中止になり、たくさん感じた悔しい思いや反省です。懲りずにトライ&エラーができたのは、周りの人たちに励まされ勇気をもらえたおかげです。

伊藤さん コロナ禍で活動が制限される中で、町の人たちの支えのおかげで活動を続けることができました。一年を通して、たくさんイベントがある寄居町で活動する人たちと触れ合う中で、たくさん学びがありました。

地域おこし協力隊を終えて、今思うことを教えてください。

大田さん 協力隊でなければできなかった挑戦がたくさんできました。移住したばかりのころ、今の自分は想像していませんでした。また、今も寄居町で暮らし、仕事ややりたいことを継続できています。

今後は寄居町について、変わっていくことよと思うことはあります。

大田さん 楽しいコトやヒトにあふれた魅力的な町です。町民も、町外の人も、やりたいことを実践したり、応援し合えたりできるとよいなと思います。

伊藤さん 変化を恐れることも人間の仕組みだと思っています。ただ変わらなければ、廃れてしまう現実もあると思います。強いリーダーシップを発揮できる方がこの町にはいらっしやるので、上手に機能すれば、さらによいまちづくりができるのではないかと思います。

活動前のイメージと活動後のギャップ等がありましたか。

大田さん 移住したよそ者だから地域活動にはできるだけ参加して、周りに迷惑をかけないようにしようと思っかけていたのですが、思った以上に暮らしやすく、自分のリズムに合わせて驚いています。地域の皆さんに優しくしていただき、助けられています。



新たに地域おこし協力隊の隊員をお迎えしました！



移住希望者・創業希望者支援、空き家・空き店舗活用支援活動に取り組む隊員

松本 哲明 隊員
(神奈川県鎌倉市出身)

私は人材サービス企業の経理から、コーチングとの出会いをきっかけにフリーランスになりました。「自分にうそのない生き方へ」のサポートをしながら、より自分らしい生き方に切り替えていく方を増やす活動をしてきました。そして、これまで主婦や個人事業に取り組んでいる方など、数百人の方々に1対1の対話のセッションの提供や、よりよく生きるきっかけとなるようなイベントの企画・実施などをしてきました。

これらの経験を生かし、移住や起業を望んでいる方々の内

面的なサポートも必要に応じて行いながら、移住というハード面での橋渡し役をしていければと考えています。

また、私自身、7年ほど前から地方への移住を志してきましたが、うまくいかなかった経験があります。この経験も、これから寄居町に移住しようとする方々のために生かしたいと考えています。

4月にオープンした寄居駅南口駅前拠点施設「Yotteco」の中でも活動を行いますので、ぜひお立ち寄りいただき、お気軽にお声掛けください。

地域おこし協力隊募集中！

現在、町では「魅力向上・集客促進活動」に取り組んでいただける地域おこし協力隊員を1人募集しています。地域の皆さんと一緒にまちづくりに取り組んでみませんか。ご応募お待ちしております。



※応募要件等の詳細は、町公式ホームページをご覧ください。